

2019年度 現代刀職展

作刀・刀身彫・彫金の部（旧新作名刀展）出品受付

「現代刀職展」は、作刀・彫金・刀身彫等の伝統技術の保存と向上を図ると共に、多くの皆様に現代技術の優秀さを広め、文化財としての刀剣への関心を高めることを目的として開催しております。

本年も以下の要領で開催いたしますので、奮ってご出品ください。

- 1.主催 公益財団法人日本美術刀剣保存協会
- 2.出品資格 本協会会員でない方も出品できます。各部門とも、伝統的技術・材料によって制作されていないものは、審査の対象外となります。原則、日刀保たたら玉鋼を使用してください。
- 3.出品受付期間 2019年4月1日(月)～3日(水) 期間厳守
- 4.出品方法 所定の申込書、え符に必要事項を記入のうえ出品物件と共に提出してください。出品物件を送付される場合は、申込書等を同梱して受付期間内に到着するように期日を指定して送付してください。宛名には必ず**出品部門を明記**してください。
- 5.出品部門 作刀の部、彫金の部、刀身彫の部の3部門で、各部門につき1人1点出品できます。ただし、作刀の部は「太刀・刀・脇指・薙刀・槍」と「短刀・剣」の両方に出品できます。出品作品は2018年4月以降、2019年3月31日までに製作されたものに限り、この期間以外のものは出品できません。
- 6.審査会 4月中旬の予定
- 7.審査員 詳細はHP上にて発表します。
- 8.審査結果 審査結果は出品者に直接通知します。
- 9.各賞と賞金 高松宮記念賞ほか特賞：賞金100,000円及び副賞
優秀賞：賞金50,000円
努力賞：賞金20,000円
新人賞：賞金50,000円
正宗賞：賞金200,000円及び副賞
- 10.表彰式 7月5日(金) 刀剣博物館 講堂
- 11.展示 7月6日(土)～8月18日(日)
この後、致道博物館にて11月7日(木)から11月28日(木)まで巡回展示します。
- 12.作品集 「現代刀職展」の展示図録として、**入賞以上の作品**を掲載の予定です。

〈注意事項〉

- ◇展示図録には入賞者のお名前と共に顔写真を掲載の予定です。予めご了承ください。
- ◇出品刀には必ず登録証をつけ、刀袋に入れてください。
- ◇主催者は、入賞、入選作品を展示及び撮影できるものとします。また、当該作品画像を書籍、パンフレットの頒布及び広告宣伝（WEB上への掲載を含む）に利用できるものとします。

2019年度 現代刀職展

研磨・白鞘・刀装・柄前・白銀の部 (旧刀剣研磨・外装技術発表会) 出品受付

「現代刀職展」は、研磨、白鞘、刀装、柄前、白銀の伝統技術の保存と向上を図ると共に、多くの皆様に現代技術の優秀さを広め、文化財としての刀剣への関心を高めることを目的として開催しております。

本年も以下の要領で開催いたしますので、奮ってご出品ください。

- 1.主催 公益財団法人日本美術刀剣保存協会
- 2.出品受付期間 2019年6月3日(月)～5日(水) 期間厳守
- 3.出品方法 所定の出品申込書・え符に必要事項をご記入の上、出品物件と共に提出してください。出品物件を送付される場合は、申込書等を同梱して受付期間内に届くように期日を指定して送付してください。宛名には必ず**出品部門を明記**してください。
- 4.出品部門
 - (1)研磨の部 「鎬造の部」「平造の部」の二部門。同時に両部門への出品が可能です。国宝・重文・重美に指定・認定されたものは除き、太刀、刀、脇指、短刀、槍、薙刀のうち一部門につき一口を出品してください。出品作品には必ず登録証を添付してください。研磨の部は新作刀の研ぎを歓迎します。
 - (2)白鞘・刀装・柄前・白銀の部 各部門一口に限って出品してください。また出品部門を明示してください。
- (1)(2)ともに、出品作品は2018年4月以降、2019年3月31日までに研磨及び製作されたものに限り、この期間以外のものは出品できません。
- 5.審査会 6月中旬の予定
- 6.審査員 詳細はHP上にて発表します。
- 7.審査結果 審査結果は出品者に直接通知します。
- 8.各賞と賞金 特 賞：賞金100,000円及び副賞
優秀賞：賞金50,000円
努力賞：賞金20,000円
- 9.表彰式 7月5日(金) 刀剣博物館 講堂
- 10.展示 7月6日(土)～8月18日(日)
この後、致道博物館にて11月7日(木)から11月28日(木)まで巡回展示します。
- 11.作品集 「現代刀職展」の展示図録として、**入賞以上**の作品を掲載の予定です。

〈注意事項〉 右頁の注意事項と同様